

水素ジェネレーター

POCKET iQ.7⁺

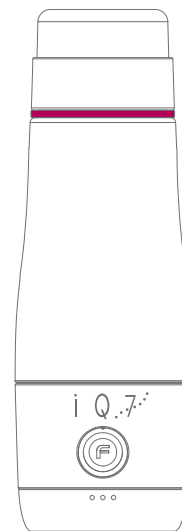
ポケット アイキューセブン

取扱説明書

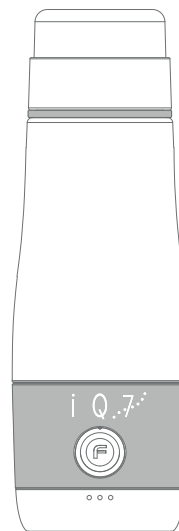
(保証書付)

製品仕様

本体寸法	直径 70mm × 高さ 210mm	
実内容量	310 c c	
使用電源	リチウムポリマー2次電池	
専用ACアダプター	入力：100-240V 50/60Hz 0.3A/15.7VA 出力：12V=0.4A	
付属品	専用ACアダプター・ジョイントケーブル・ストラップ	
本体材質	キャップ	PCT樹脂(トライタン)・ポリカーボネート
	ボトル	PCT樹脂(トライタン)
	ベース	PCT樹脂(トライタン)・ポリカーボネート
	ボトルリング	TPU樹脂
	ブラチナリング	チタン+ブラチナコーティング
梱包材料	箱／中仕切り／アダプター箱：段ボール 本体袋：ポリプロピレン	



POCKET iQ.7 ホワイト
FL-IQ7W



POCKET iQ.7 ネイビー
FL-IQ7N

この度は、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に本説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。なお、本書は保証書も兼ねておりますので、大切に保管してください。

※本製品を他の方にお譲りになる場合は、必ず本書も合わせてお渡してください。

ご使用上の注意

安全のため必ずお守りください。重要事項です。
下記に示す事項は、本製品を正しくご使用いただくとともに、
あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。
※名称は「各部名称 (P03~04)」をご参照ください。

 警告

危害や人的損害 (死亡や重傷を負う恐れ) を生じる可能性がある内容

- 水素発生には微弱な電流を流しますので、ペースメーカーなど体内機器を装着されている方は、水素発生中の飲用はおやめください。
- ボトル内の飲料を交換せずに連続して水素を発生させると、ボトル内部の空気が膨張し、破裂や水漏れを起こす場合があります。3回連続で水素を発生させたときは、一度キャップを開けてボトル内部の空気を抜いてください。
- 本製品で生成された水素水は、ご使用になる水のphを変えることなく、どなたでも安心してお飲みいただけます。ただし、水分摂取制限をされている方は、必ず医師に相談してください。
- 本製品で生成された水素水は、1日以上保管しないでください。食中毒や食あたりを起こす可能性があります。
- 火気・直射日光のあたる場所・炎天下の車内など、高温の場所での使用や保管・放置はしないでください。発火・破裂・発熱の原因となります。
- 火中での焼却はおやめください。バッテリーによる火災・爆発の恐れがあります。本体を廃棄する場合は、必ずご購入の販売店または弊社にご相談ください。
- 本体を加熱調理器具・食器洗浄器などに入れないでください。火災・火傷・感電の原因になります。
- ACアダプターの水洗いはおやめください。感電・ショート・発火の恐れがあります。
- 乳幼児の手が届く場所には置かないでください。取り外しができる部品などの誤飲による事故やトラブルの恐れがあります。また、ブラチナリングを舐めないでください。
- ベースの分解や改造は絶対におやめください。本体を廃棄する場合は、必ずご購入の販売店または弊社にご相談ください。
- バッテリーの交換は、ご購入の販売店または弊社までお問い合わせください。

 警告

物的損害を生じる可能性がある内容

- 本体に急激な温度変化を与えないでください。本体の故障・破損の原因となります。
- 食器洗浄器での洗浄はおやめください。本体の故障・破損の原因になります。
- 本体に水を入れて凍らせないでください。本体の破裂・破損及びバッテリーの故障を起こす原因になります。
- 付属品のACアダプター以外は使用しないでください。本体の故障の原因になります。
- 充電する場合は、必ずACアダプターと充電ジャックに水がかからないところで行ってください。また、ベース周辺及び充電ジャック内部の水気、ACアダプターのACプラグについたゴミをよく拭き取ってください。接触不良を起こす場合があります。
- 炭酸飲料水のご使用はおやめください。
- 牛乳や脂肪分が含まれる飲料水のご使用はおやめください。
- 水以外の飲料水をご使用の場合は、嵌合部 (かんこうぶ) 注が硬くなったり、着色・においが残ることがあります。ご使用の後は必ず、嵌合部やブラチナリングをナイロンブラシなどで軽くブラッシングしてください。また、キャップやボトルは水で薄めた中性洗剤で洗ってください。金属ブラシや研磨剤は使用しないでください。

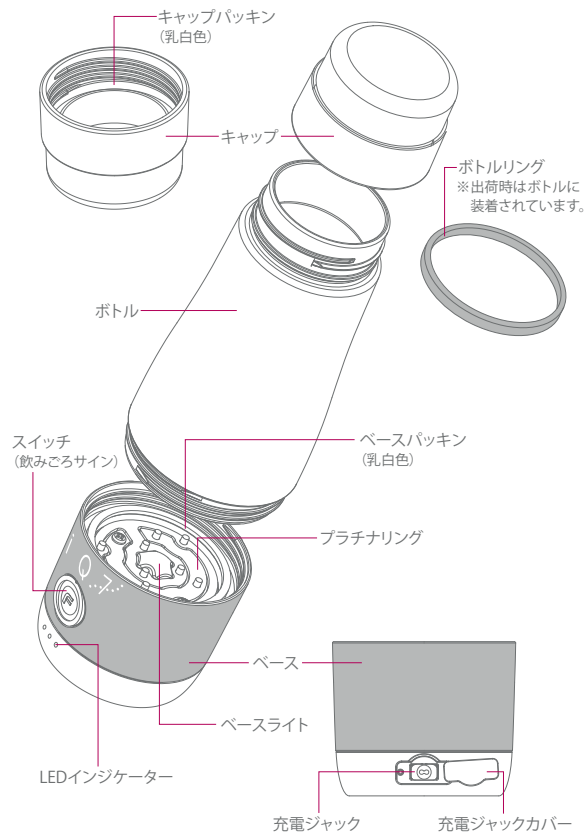
※ブラチナリング (水素生成部) は強く擦ると、水素の発生量が大幅に低下する場合があります。

- ベースを水洗いする場合は、柔らかいスポンジなどを用いて軽く洗ってください。水洗いの後は、充電ジャック内部の水気をよく拭き取ってください。
- 本体を持ち運ぶ場合は、キャップ・ボトル・ベースの嵌合部が確実に締まっていることを確認してください。
- 本製品は、日本の家庭用コンセント (AC100V) で使用するために設計しております。海外でご使用の場合は、ご購入の販売店または弊社までお問い合わせください。

注：「嵌合部 (かんこうぶ)」とは部品と部品のかみ合わせ部分のことです。

本 体

各 部 名 称



付属品

ストラップ

ACアダプター

ジョイントケーブル

充電プラグ

ACプラグ

ACソケット

取扱説明書 (本書)

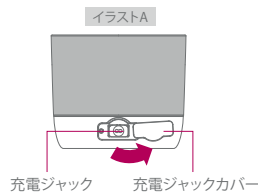


ご使用の前に……充電

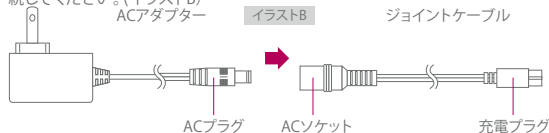
はじめに充電してからご使用ください。
※充電時間は出荷時の状況により異なります。

- ①ベース部の充電ジャックカバーを外します。(イラストA)

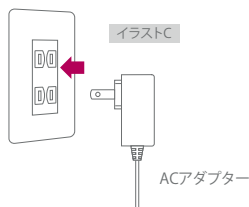
※充電ジャックカバーは強く引っ張らないでください。破損の原因になります。



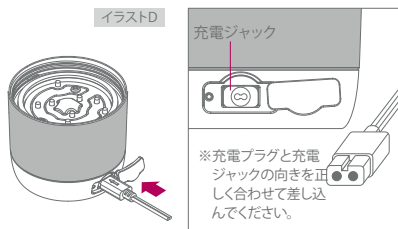
- ②付属のACアダプターのACプラグと、ジョイントケーブルのACソケットを接続してください。(イラストB)
ACアダプター



- ③ACアダプターをご家庭のコンセント(AC100V)に差し込んでください。(イラストC)



- ④ジョイントケーブルの充電プラグを充電ジャックの奥までしっかりと差し込んで



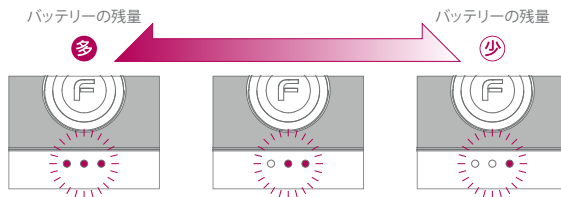
※溝のある方が上です。



※下向きに差し込むと充電できません。

[LEDインジケータについて]

LEDインジケータでバッテリー残量は表示されます。



満充電のときは、LEDインジケータが3つ点灯します。バッテリーが減ると、インジケータの点灯も減っていきます。



バッテリーの劣化を防ぐため、LEDインジケータの点灯が2つ以下になったら充電されることをお勧めいたします。

[充電のお知らせについて]

- ・ベースライトが赤く点滅したら、充電のお知らせです。
充電時間の目安：最大約4時間
- ・充電のお知らせになってからでも数回は水素を発生します。

[充電の開始と完了について]

- ・ベースライトが赤く点灯したら充電が開始されます。
ベースライトが緑に点灯したら充電完了となります。
- ・充電が完了したら、本体からACアダプターとジョイントケーブルを外し、充電ジャックカバーを必ず閉めてください。
- ・充電時間は最大で約4時間です。ベースライトが青く点灯したら充電エラーです。
※詳しくはP12をご参照ください。
- ・充電中はベース部が少し温かくなることがありますが、異常ではありません。
- ・水素発生中にジョイントケーブルを充電ジャックに差し込むと、充電の状態になります。この際、水素は発生しません。
- ・充電中は、スイッチを押しても水素は発生しません。

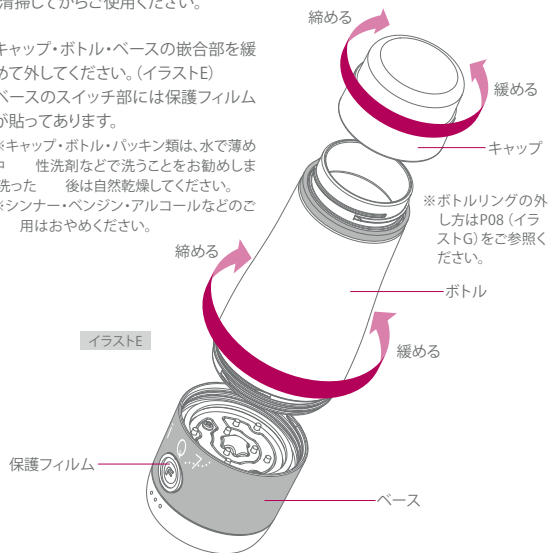
ご使用の前に……清掃・組立て

本製品をはじめてご使用になるときは、本体をキャップ・ボトル・ベースに分割し、清掃してからご使用ください。

- ①キャップ・ボトル・ベースの嵌合部を緩めて外してください。(イラストE)
ベースのスイッチ部には保護フィルムが貼ってあります。

※キャップ・ボトル・パッキン類は、水で薄めた中性洗剤などで洗うことをお勧めします。洗った後は自然乾燥してください。

※シンナー・ベンジン・アルコールなどのご使用はおやめください。



充電ジャック内部に水が入ったまま放置すると劣化したり、動作に異常をきたす場合があります。充電ジャックカバーをしっかりとめて清掃してください。なお、お手入れの際はスイッチを押さないでください。

- ②本体を組み立ててください。

※キャップパッキンとベースパッキンが入っていることを確認してください。パッキンはそれぞれ乳白色です。

※ベースとボトルはしっかりと締めてください。水漏れの原因となります。

- ③ボトルに飲料水を入れてください。(約310cc入ります)

- ④キャップを締めて、本体を軽く上下に振って嵌合部から水漏れがないことを確認してください。

[ベースパッキンの脱着について]

ベースパッキンは簡単に外すことができますが、正しく取付を行いませんと、水漏れの原因となりますのでご注意ください。(イラストF)

[ストラップの付け方について]

出荷時にはボトルリングが装着されていますが、付属のストラップと交換することができます。

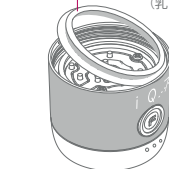
- ①キャップを外してから、ボトルリングに親指を当て、上方向に少しずらしてください。次に、ボトルを回転させながら、ボトルリングを上方向へずらしてください。この作業を繰り返していくと、ボトルリングを外せます。(イラストG)

※金属など硬いものを使って外さないでください。ボトルリングやボトルの破損の原因となります。

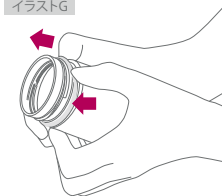
- ②ストラップの輪を端を、ボトルに被せてください。ボトル上部の嵌合部に沿って、端を指先で少しずつ押し込んでください。(イラストH)
キャップをしっかり和締め込み正しい位置に装着してください。隙間があると水漏れ

イラストF

ベースパッキン
(乳白色)



イラストG



イラストH



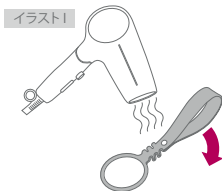
ボトルリングとストラップを同時に付けしないでください。水漏れの原因となります。

[ストラップの曲げ方について]

ストラップの波状部は、ドライヤーでゆっくり温めると、曲げやすくなります。好みの角度に調整してください。(イラストI)

※ストラップやドライヤーが高温になることがありますので、火傷にご注意ください。

イラストI



ご使用方法

ご使用になる飲料水をボトルに入れてください。約310cc入ります。

ベースのスイッチ (㊦マーク) を押してください。ベースライトが点灯します。水素の生成を開始すると、細かい泡が発生します。

水素生成が行われ一定の水素量に達すると、スイッチ部の㊦マークが青く点滅する「飲みごろサイン」が出ます。「飲みごろサイン」は、水素生成が停止した後も約10分点滅を続けます。

「飲みごろサイン」表示中はスイッチを押しても水素生成はしません。途中で水素生成を停止する場合や「飲みごろサイン」を途中で停止したい場合は、スイッチを長押ししてください。

「飲みごろサイン」(㊦マーク)の表示について

「青」の点滅(約10分)



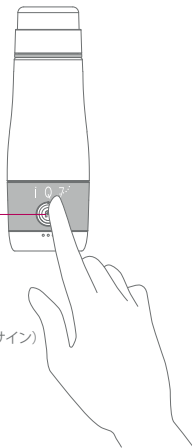
水素水が飲みごろである状態です。

「赤」の点灯(約10分)



ご使用の飲料水が、一定の水素量に達していません。レモン果汁などを数滴加えて、再度スイッチを入れてください。

スイッチ
(飲みごろサイン)



「水素生成について」

本製品は「電気分解方式」による水素生成となります。ご使用になれる水質によって、生成時間が変化します。

- ミネラル成分が多い水(電気を通しやすい)：生成時間が短くなる。
 - 純水や蒸留水(電気を通しにくい)：生成時間が長くなる。
- ※1回の動作における生成時間は、約3分30秒～10分間となります。

「プラチナリングについて」

プラチナリングはオートクリーニングシステムになっており、カルシウムなどが付着しにくい構造ですが、付着が見られたときはポット洗浄剤(クエン酸など)をご使用ください。

※ポット洗浄剤のご使用方法にしたがって行なってください。

「日常のお手入れについて」

- ・本体は完全防水構造ですので、水で丸洗いです。
- ・キャップ・ボトル・パッキン類は、水で薄めた中性洗剤を使うことができます。
※汚れが気になる場合は希釈した漂白剤を使うことができます。
- ・ベースは、柔らかいスポンジなどを使って水洗いしてください。
- ・プラチナリングはナイロンブラシなどで軽くブラッシングしてください。
- ・金属ブラシや研磨剤は使用しないでください。
- ・シンナー・ベンジン・アルコールなどのご使用はおやめください。
- ・充電ジャック内部の水気をよく拭き取ってください。
※充電ジャック内部は常に水気のない状態を保ってください。

「保管について」

本製品にはリチウムバッテリーが内蔵されています。ご使用の環境や保管状況によってはバッテリーが著しく劣化する場合があります。高温になる場所での使用や保管はおやめください。



本体は、水道水において完全防水構造となっています。海水や洗剤が含まれる水などでは、防水性能が損なわれる場合があります。防水性能を維持するため、定期的な部品交換をお勧めします。詳しくは、ご購入された販売店にお問い合わせください。

よくあるご質問

ベースは洗っても大丈夫ですか？

「完全防水構造」となっていますので、問題ありません。ただし、充電ジャックカバーが隙間なくしっかりと閉まっていることを確認してください。

洗った後は、充電ジャック内部の水気をよく拭き取ってください。

※詳しくはP10をご参照ください。

洗浄用具は何を使用して大丈夫ですか？

柔らかいスポンジやブラシなどをご使用ください。金属ブラシや研磨剤は使用しないでください。傷や破損の原因となります。

食器洗浄機は使えますか？

ご使用できません。本体の故障・破損の原因となります。

匂いがするのですか？

ご購入直後は、本体素材の匂いがすることがあります。水で薄めた中性洗剤で洗ってください。P07をご参照ください。

どんな飲料でも使えますか？

炭酸飲料水、牛乳や脂肪分が含まれる飲料水のご使用はおやめください。

お勧めの水はありますか？

弊社では特にお勧めしている飲料水はありません。日常の飲料水を水素水にしてください。

水素生成中に白い結晶が浮遊しているのですが？

カルシウム成分が多く含まれる水ですので、飲用に問題ははありません。

耐冷・耐熱温度は何度ですか？

4～100℃です。

水素濃度は減りますか？

生成終了後、徐々に減っていきます。「飲みごろサイン」が点滅(約10分)しているあいだに飲むことをお勧めします。

「故障かな？」と思ったら…

スイッチを入れても、水素の泡が見えない。ベースライトのイルミネーションは点灯している。

ご使用の水を変えるかレモン果汁などを数滴入れてご使用ください。P09[飲みごろサイン(Ⓔマーク)の表示について]をご参照ください。

スイッチを入れても、水素の泡が見えない。ベースライトのイルミネーションが点灯しない。

ジョイントケーブルが充電ジャックから抜かれているか、確認してください。P06[充電の開始と完了について]をご参照ください。

水素生成後、「飲みごろサイン(Ⓔマーク)」が赤く点灯する。

ご使用の飲料水が一定の水素量に達していません。ご使用の水を変えるかレモン果汁などを数滴入れてご使用ください。P09[飲みごろサイン(Ⓔマーク)の表示について]とP10[水素生成について]をご参照ください。

充電完了後に、ベースライトが青く点灯した。

- ・付属品以外のACアダプターを使用していないか、確認してください。付属品以外のACアダプターのご使用は故障の原因になります。
- ・ベースが熱くなっていますか？ ベースの温度が下がってから、充電してください。

キャップ・ボトル・ベースのあいだから水が漏れる。

- ・キャップパッキンとベースパッキン(乳白色)が入っていることを確認してください。
 - ・嵌合部がしっかりと締めてください。
- P07、P08[ベースパッキンの脱着について]をご参照ください。

充電ができない。ベースライトが赤く点灯しない。

- ・コンセント、ACアダプター、ジョイントケーブル、充電ジャックが正しく接続されているか確認してください。P05をご参照ください。
- ・付属品以外のACアダプターを使用していないか、確認してください。
- ・バッテリーの寿命が考えられませんか？

※内蔵バッテリーは消耗品です。定期的な交換が必要になります。

※バッテリーの交換目安：約2年(ご使用状況や環境によって大きく異なります)

《上記の方法で改善されない場合は、ご購入いただいた販売店にご相談ください。》

製品保証規定

■本製品に、万一不備が生じた場合は、以下の場合を除き1年間に限り無償にて修理もしくは不具合部品の交換をいたします。

※内蔵バッテリーは6か月です。

※本書は日本国内に於いてのみ有効です。

- ①購入日・販売店名の記載された本保証書、あるいは購入履歴のわかる書面の提示がない場合
- ②弊社が定めた正規代理店及び販売店でご購入していない場合
(ネットオークション、ネット通販を含む)
- ③お客様の不注意による破損やベースの分解・改造による故障の場合
- ④お買い求め後の輸送などによる破損の場合
- ⑤故障の原因が本製品以外の周辺機器による場合
- ⑥火事・地震・風水害などの天災による故障・破損の場合
- ⑦取扱説明書の指示に従わないご使用による故障の場合
- ⑧不具合状態を確認できない製品の場合
- ⑨塩害・ガス害・異常電圧・指定外の使用電源(電圧・周波数)で生じた故障・破損の場合
- ⑩一般家庭用以外(例えば業務用)のご使用による故障・破損の場合
- ⑪バッキンやバッテリーなど消耗部品の交換が必要な場合
- ⑫バッテリーの充電により回復した場合

※上記内容に起因する場合は保証の対象外とさせていただきます。転居の場合は、事前に販売店にご相談ください。贈答品などで、本書に記入してある販売店に修理をご依頼できない場合は製造元へご相談ください。お客様にご記入いただいた個人情報、修理・アフターサービスにご利用させていただく場合がございますのでご了承ください。お客様の個人情報は適切に管理いたします。